

発行者：国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所 森吉山ダム管理支所
秋田県北秋田市根森田字姫ヶ岱31 TEL：0186-60-7231 FAX：0186-60-7232
<http://www.thr.mlit.go.jp/noshiro/kasen/moriyoshi/>



爽やかなオカリナの調べ

初めての企画

5月13日(日) 様田地区で森吉四季美湖を守る会主催の「桜を見る会」が開催されました。

森吉四季美湖を守る会では、7年前からヤマザクラなどの植樹を始め、市内外の多くの皆さんと一緒に350本を超える植樹を行ってきました。今回は、初の桜を見る会を開き、広く市民の皆さんにこの場所を知ってもらおうと企画。来賓の津谷北秋田市長からお祝いと期待の言葉が述べられました。当日は森吉四季美湖で楽しむことが出来る秋田杉で作ったカヌーの展示や地元のおカリナサークル「ドナーチエ」の皆さんによる演奏で、丁度見頃を迎えていたベニヤマザクラと一緒に、参加者一同、未来の桜の名所に想いをはせました。

約130名が参加し、100本を植樹



2年目の活動

5月12日(土) 様田地区で植樹会が行われました。

これは、主催の秋田県信用組合と北秋田市が結んだ「地方創生包括連携協定」に基づく取り組みで、様田地区での植樹は今回が2回目となります。関連企業や団体、市民ボランティアなど約130名が参加し、ヤマザクラやイチヨウの苗木約100本を植えました。

県信用組合の北林理事長は今後も森吉山ダム周辺の素晴らしい景観をより良くして継続的に地域貢献が出来るように取り組んでまいります、と話していました。

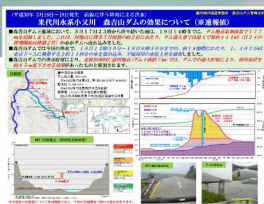


(2018年5月29日の状況)
貯水位は平常時最高貯水位より
約10m上昇



平常時最高貯水位

洪水貯留後水位



↑森吉山ダムの効果ホームページ

5月18日～19日発生 前線に伴う降雨による洪水

森吉山ダム上流域において、5月17日深夜から降り続いた雨は19日までに、ダム地点累加雨量で177mmを記録しました。これは、例年同地点に降る5月総雨量の約2倍にあたり、ダムへ最大で毎秒444m³(歴代で2位)の水が流れ込みました。

※歴代1位は、平成25年9月の台風18号に伴う降雨による洪水で毎秒463m³。

森吉山ダムでは今回の洪水で、約18時間にわたり1403万m³、東京ドームに換算すると約11杯分の水を貯め込み、阿仁前田地区で阿仁川の水位を約85cm低く抑えられたと推測されます。

※各数値については速報値。
詳細は、ダム管理支所ホームページをご覧ください。

9月2日(日)森吉四季美湖まつり開催決定

5月7日(月)今年度第1回目の森吉山ダム水源地域ビジョン実行委員会が開催されました。発足から7年目となる今年のテーマは「リスタート」。今まで行ってきたことを見直し、原点に立ち返りつつも、水源地域活性化への取り組みを加速させようとする様々な議題について意見が交わされました。今年度の森吉四季美湖まつりは9月2日開催とし、新たな催しも検討されています。

ダム水源地域周辺の活性化を旨とした



第29回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰



祝 受賞!

花と緑の愛護に顕著な功績のあった民間の団体に対し、その功績をたたえるため、5月26日(土)滋賀県で開催された第29回「みどりの愛護」のつどいにおいて国土交通大臣表彰が行われ、感謝状が授与されました。

秋田県では唯一、森吉山ダム周辺で長年、植樹や維持管理、美化活動などをされている「森吉四季美湖を守る会」の皆さんが受賞されました。おめでとうございます!



四季美湖を詠む

合川俳句会 作品展示中

現在、ダム広報館の展示コーナーでは合川俳句会の皆さんが昨年の秋、ダムに訪れ、周辺を散策した後に詠まれた句が展示されています。ここで二句ほど、ご紹介させていただきます。

“小雨降るダム湖に映える夕紅葉” 苓苑
“いさかきも無き亀虫の群れ休む” 由巳

俳句は人それぞれ様々な解釈をして楽しんでほしいという会の皆さんの意向により、解説文等は掲示しておりません。四季折々の風景を望める四季美湖で一句というの、ダムや周辺の楽しみ方の一つかもしれませんね。